

令和06年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年02月21日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 4名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係主任の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 庶務関係
 - (1) 武道始式
 - (2) 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
- 2 交通関係
 - (1) 来島者に対する交通安全啓発、交通少年団活動・交通安全教室
 - (2) 幹線道路における夜間飲酒検問
 - (3) 継続的な街頭活動による交通事故防止対策
- 3 警備、地域関係
 - (1) 年末年始特別警戒、入出港時警戒、大神山神社初詣・節分祭における警戒警備
 - (2) 署員に対する警衛警護教養の実施
 - (3) 重大事案発生を想定した金融機関との合同訓練
 - (4) 「防災とボランティア週間」キャンペーンの実施
- 4 防犯、少年育成関係
 - (1) 島民の会合等における特殊詐欺被害防止の啓発活動
 - (2) 児童、生徒を対象とした非行防止対策講話、セーフティ教室、薬物乱用防止教室
 - (3) 保健所及び診療所との地域ケア会議、小笠原診療所との合同救命訓練
- 5 協議会からの意見要望に対する取組結果
歩道上のブロックがずれて、歩行者が転倒するおそれのある箇所があるので対処してほしい。
【回答】現場を確認し、歩行者が浮き上がったブロックにつまずいてしまう危険性が認められたが、補修工事が行われ、安全性が確保されたことを確認した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通事故発生状況
駐車場等の敷地内における接触事故や道路上の設置物との接触事故が多い。
 - (2) 犯罪発生状況
 - ア 認知件数6件(昨年比-2件)
 - イ 内訳
窃盗4件(万引き、自転車盗、置引き、出店荒し)
不同意わいせつ1件、器物損壊1件
- 2 警察署協議会からの意見要望等
宮之浜道交差点の右左折方法が分かりづらく危険なので、講習等を通じて指導してもらいたい。
【回答】各種講習等の機会に同交差点の通行方法について指導啓発を行う。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月20日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂

出席者 協議会委員 4名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長、交通係長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 庶務関係
 - (1) 人的基盤の強化
 - ア 東京都警察懇話会視察に伴う意見交換会
 - イ サイバーセキュリティ試験
 - (2) 月例点検の実施
 - 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等について点検
- 2 交通関係
 - (1) 交通安全教育
 - ア 来島者に対する広報啓発活動
 - イ 高齢者に対するセニアカー講習会
 - ウ 交通少年団による交通キャンペーン
 - エ 交通安全教室の開催
 - (2) 飲酒運転根絶
 - ア 飲食店招致教養
交通安全講話を実施して資料等を配布
 - イ 飲酒検問
幹線道路における取締り
 - (3) 積極的な街頭警察活動
交通事故防止対策や交通指導取締りを継続
- 3 警備、地域関係
 - (1) 来島者警戒、各種イベントにおける警備
 - ア おがさわら丸入出港時の警戒
 - イ 管内における例大祭警備
 - (2) 広報啓発活動
 - ア 110番通報適正利用キャンペーン
 - イ 防犯パトロールを通じた広報啓発
 - (3) 各種訓練実施結果
 - ア 小笠原中学校における不審者対応訓練
 - イ 非常用電源装置稼働訓練、催涙スプレー訓練
- 4 防犯、少年育成関係
 - (1) 特殊詐欺被害防止啓発活動
各種イベントを通じた広報啓発
 - (2) 小中学校地域懇談会
 - ア 非行防止対策講話
 - イ 実践形式で不審者対応要領等を訓練
 - ウ セーフティ教室
 - (3) 小笠原村診療所との連絡会議
診療所と連携した高齢者等への対応要領の確認

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 犯罪の発生状況(令和6年)
 - ア 認知件数
6件(昨年比-2件)
 - イ 内訳
(ア)窃盗4件(万引き、自転車盗、置引き、出店荒し)
(イ)不同意わいせつ1件、器物損壊1件
 - (2) 小笠原警察署庁舎について
 - ア 昭和60年6月に現在地に建築

- イ 約40年を経て老朽化が顕著
- ウ 空調設備等が使用できない時期もあったが現在は設置工事が終了
- (3) 春の人事異動について
 - ア 3月の春期異動に該当する可能性のある署員は8名
 - イ 業務を停滞させることがないよう引き継ぎ等を円滑適正に実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 庁舎の状況や異動について把握できた。島の安全安心のため、業務を停滞させないように、引き続き業務に取り組んでほしい。

[その他の意見要望等]

父島東町に所在する小笠原海運駐車場出入口付近の歩道上のブロックがずれ、歩行者等が転倒するおそれがあるので対処してほしい。

【回答】場所を確認し、歩道の管理者を特定して改善を求めたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月16日 午後04時00分～午後05時10分

開催場所	小笠原警察署 講堂	出席者	協議会委員 4名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長、交通係主任の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 採用と交流
 - ア 小笠原高校における受験勸奨活動
 - イ ウエルカムけいしちょうの実施
 - ウ 警視総監巡視に伴う島民との意見交換
 - (2) 月例点検の実施
 - 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等について点検
- 2 交通関係
 - (1) 交通安全教育の推進
 - ア 島民や観光客への各種交通安全キャンペーン
 - イ 官公署における交通安全講話
 - ウ 母島小・中学校における交通安全教室
 - エ 交通少年団の活動
 - (2) 飲酒運転の根絶
 - ア 酒類提供飲食店に対するポスター等の掲示依頼
 - イ 幹線道路における飲酒検問
 - (3) 恒常的な交通事故防止
 - ア 継続的な街頭配置
 - イ 交通指導取締り
- 3 警備、地域関係
 - (1) 警戒警備実施結果
 - ア 父島サマーフェスティバル警戒警備
 - イ おがさわら丸入出港時の来島者警戒
 - (2) 広報啓発活動
 - ア 秋の全国交通安全運動と110番通報適正利用キャンペーン
二つの運動・キャンペーンを合同実施
 - イ 全国地域安全運動
防犯パトロールの強化
 - (3) 各種訓練の実施
 - ア 母島における緊急配備訓練
 - イ 小笠原村との合同訓練
震災訓練、装備資機材活用訓練
- 4 防犯、少年育成関係
 - (1) 各種イベントを通じた特殊詐欺被害防止の広報啓発
 - (2) 小中学校地域懇談会の実施
 - ア 非行防止対策講話
 - イ 実戦形式での不審者対応訓練
 - (3) 小笠原村診療所等との地域ケア会議
高齢者等に対する対応要領の確認

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 警戒警備について
 - ア 大神山神社例大祭対策(11月1日～3日)
 - (ア) 昨年まで新型コロナのため縮小していた神輿巡行がコース変更し拡大実施
 - (イ) 神社境内の雑踏警備、神輿巡行コース等の交通対策に万全を期す。
 - イ おがさわら丸入出港時の警戒活動
 - (ア) 海上保安庁と連携した不審者、不審物件の早期発見
 - (イ) 定期的な防犯キャンペーンによる島民、観光客への広報啓発

- (2) 運転免許業務について
 - ア 当署の業務内容
 - (ア) 免許更新時講習、高齢者講習を日時指定で実施
 - (イ) 原動機付自転車免許について学科試験、実技講習を実施
 - (ウ) 交通安全教育に注力し、安全運転の重要性について講義
 - イ 高齢運転者対策
 - (ア) 高齢運転者に対する交通安全教育
逆行走行、アクセル踏み間違いによる事故の社会問題化に鑑みて推進
 - (イ) 運転免許証自主返納の促進
判断能力等が衰えた運転者の家族等を通じた返納の促進
 - (ウ) 高齢運転者の把握と早急な対策
各種取扱いを通じて高齢運転者を把握し事故が発生する前に対応

2 警察署協議会からの意見要望等

交通安全について

- (1) 奥村に設置されているカーブミラーを伸びた木の枝が覆っているので、枝を伐採してほしい。

【回答】カーブミラーは設置されている道路によって管理者が異なるため、管理者を確認して改善を求めたい。

- (2) 砂利等を運搬するトラックが、二見港から須崎までの間を速度を上げて走行して危ないので、業者に注意してほしい。

【回答】運搬車両の状況を確認し、業者を特定して指導警告を行う。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月26日 午後04時00分～午後05時20分

開催場所	小笠原村社会福祉協議会 会議室	出席者	協議会委員 5名 署長ほか 4名
------	--------------------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 各種感染症予防のための諸対策
インフルエンザ、新型コロナウイルス等の対策を実施
 - (2) 月例点検の実施
留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等について点検を実施
- 2 交通関係
 - (1) 交通安全教育の推進
 - ア 来島者に対する交通安全啓発活動
 - イ 原動機付自転車実技講習時の施策
交通安全事故防止、交通ルール・マナー向上の意識付け
 - ウ 交通講話、自転車講習会の推進
父島保育園、小笠原小学校、小笠原中学校で実施
 - (2) 飲酒運転の根絶
 - ア 飲食店への啓発ポスターの配布と掲示依頼
 - イ 幹線道路での飲酒検問の実施
 - (3) 街頭活動時の継続的な交通指導取締り
- 3 警備、地域関係
 - (1) おがさわら丸の入出航時や各種イベントにおける警戒警備
 - (2) 各種訓練の実施
 - ア 強盗事案対処訓練
金融機関と協働して実施
 - イ 水難救助合同訓練
海上保安署、海上自衛隊父島分遣隊との実施
 - ウ 初期消火訓練
模擬消化器を利用して実施
 - (3) ふれあい連絡協議会の開催
- 4 防犯、少年育成関係
 - (1) 各種イベントを通じた特殊詐欺被害防止広報啓発活動
 - (2) 飲食店街での夜間防犯パトロールの実施
 - (3) 金融機関における不審者対応訓練の実施
 - (4) 少年柔剣道会員による扇浦海岸でのビーチクリーン活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 安全な交通環境の実現
 - ア 危険箇所の把握と協力依頼
交通環境に応じた危険箇所等を把握して、村役場や工事を管轄する関係機関に協力を依頼
 - イ 小中学校登下校時の交通安全事故防止
学校関係者との連携を密にした交通安全事故防止
 - ウ 夏期の交通安全対策
 - (ア) 観光繁忙期の指導取締りや交通安全事故防止啓発活動
 - (イ) 白バイ隊員の派遣要請
 - (2) 犯罪抑止対策、青少年育成活動
 - ア 少年に対する指導教養
薬物乱用防止教室等の機会でのタイムリーな教養
 - イ 特殊詐欺の発生状況
 - (ア) 当庁管内の認知件数、被害総額の推移
 - (イ) 島内で発生した特殊詐欺前兆事案
 - ウ 管内で発生する事案への対策

- (ア) 多発する万引き事案防止対策
- (イ) 小中学校の登下校時に現れる不審者の検挙対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 通学路沿いの空き家の雨樋(あまどい)が壊れて道路に落下しそうなので対応してほしい。
【回答】施設の所有者等に連絡するとともに、関係機関と連携して対応していく。
 - (2) 小笠原高校からの坂道を走行する原動機付自転車について、ヘルメット未着用や速度超過が見られるので、指導取締りを行ってほしい。
【回答】交通指導取締りを積極的に実施するとともに、同校に働き掛けて、生徒に対する交通安全教育の機会を今まで以上に増やしていく。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年02月28日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	小笠原警察署 講堂	出席者	協議会委員 5名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 新型コロナウイルス等感染症予防のための諸対策
 - (2) 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
 - (3) 令和6年武道始式の開催
- 2 交通関係
 - (1) 交通安全教育の推進
 - ア 原付実技講習時の施策
交通事故防止、交通ルール・マナー向上の意識付け
 - イ 交通安全講話・自転車利用講習会
小笠原小学校、小笠原中学校において実施
 - (2) 飲酒運転の根絶
 - ア 飲食店に対する啓発ポスターの配付及び掲示依頼
 - イ 管下一斉飲酒検問の実施
 - (3) 街頭活動時の継続的な交通指導取締り
- 3 警備・地域関係
 - (1) 島内各種イベントにおける警戒警備
 - (2) フィリピン近海地震に伴う津波対策における
 - (3) 110番通報の適正利用キャンペーン
 - (4) ふれあい連絡協議会の開催
 - (5) 各種装備資機材の取扱訓練
土嚢(どん)作成、催涙スプレーの取扱い等
- 4 防犯活動関係
 - (1) 少年柔剣道を通じた少年健全育成活動
 - ア 昇級審査の実施
 - イ 餅つき大会の実施
 - (2) 学校での訓練・教養
 - ア 小笠原中学校における不審者対応訓練
 - イ 小笠原小学校6年生に対する薬物乱用防止教室
 - ウ 小笠原高校の生徒に対するセーフティー教室
 - (3) 特殊詐欺被害防止の広報啓発
母島ゲートボール大会におけるインターネット詐欺に対する注意喚起

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 安全な交通環境の整備
小笠原支庁土木課に申し入れ、都道カーブミラーの清掃を完了
 - (2) 令和5年中の管内情勢
 - ア 110番通報
件数及び傾向
 - イ 交通情勢
 - (ア) 交通事故発生状況
 - (イ) 島内交通の問題点と対策
 - ウ 犯罪発生状況
傾向と対策
 - (3) 「安全・安心な島 小笠原」の実現
必要な取組等についての意見聴取
- 2 警察署協議会からの意見要望等
安全な交通環境の実現について
 - (1) 児童・生徒の安全確保
 - ア 清瀬の三角公園改修工事のため、迂回して清瀬住宅2号棟と3号棟の間を通行

する車両が増えているところ、未就学児の往来が多いので事故防止について関係機関に働き掛けてほしい。

【回答】村役場や工事を管轄する関係機関に対する声掛け、提案を継続していく。イ 朝の学童整理の際、NTT前の横断歩道に配置員がないことがあるようなので、小中学校に対して教職員の配置状況を確認してほしい。

【回答】小中学校に確認した上、学校と連携して交通事故防止に努めていく。

(2) バス路線の変更

小港園地から小港海岸への道が狭く、バスと他の車両がすれ違うことさえまならないので、村役場に対してバスの運行区間を小港園地までの折り返しに変更するよう申し入れてほしい。

【回答】各種会合を通じて村役場に対して提案していく。

(3) 観光客に対する交通指導取締り

例年観光繁忙期に、学生の観光客等がヘルメットを装着せずにレンタルバイクを運転する姿が目立つので対策を講じてほしい。

【回答】観光繁忙期の指導取締りや事故防止啓発活動を実施するほか、白バイ隊員の派遣要請等を検討する。

[その他の意見要望等]

1 少年の薬物乱用防止

新たな薬物が増加し、法律も次々と変わっているので、薬物乱用防止教室等において、最新情報を盛り込んで少年たちに伝えてほしい。

【回答】違法薬物が否かは成分によって区分され、外見での判断は難しく、法令も日々変更されるため、薬物乱用防止教室等の機会にタイムリーな教養を行っていく。

2 謝意の表明

(1) 道路のマンホールが突起し、人や車両の転倒等のおそれがあったので、交通係に相談したところ、すぐに関係部署に連絡がなされ、早期に埋込工事が実施された。

(2) 息子が原付免許取得のため警察署で講習を受けた際、警察官のとても優しく親切な対応に感銘を受けていた。

その他	なし
-----	----

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年11月16日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	小笠原警察署 署長室	出席者	協議会委員 5名 署長ほか 1名
------	------------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 新型コロナウイルス等感染予防のための諸対策
 - (2) 月例点検（留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等）の実施
 - (3) 署入口階段の手摺り設置完了
- 2 交通関係
 - (1) 秋の全国交通安全運動における広報啓発活動
 - (2) 母島での交通安全講話
 - (3) 飲酒運転撲滅に向けた活動
飲食店営業者等講習時における資料配付と講話
 - (4) 住民の要望に応える継続的対策
要望のあった道路・交差点での継続した注意喚起と駐車違反对策
- 3 警備・地域関係
 - (1) 大神山神社例大祭警備
 - (2) 新型コロナウイルスワクチン接種会場における各種キャンペーン
 - (3) 非常用電源装置稼働訓練
 - (4) 各種風水害対策
ア 津波注意報(鳥島近海地震)に伴う津波対策
イ 土砂災害警戒情報発令に伴う風水害対策
- 4 防犯広報関係
 - (1) 秋の全国地域安全運動における各種対策
ア 機会を捉えた特殊詐欺防止活動
(ア) 新型コロナウイルスワクチン接種会場での広報
(イ) 防犯ゲートボール大会を通じた高齢者に対する啓発
イ 飲食店に対する夜間防犯パトロール
 - (2) 小・中学校での不審者対応訓練
ア 小笠原小学校
イ 母島小学校・同中学校
 - (3) ネット犯罪等被害防止セーフティー教室
ア 小笠原小学校
イ 小笠原高校ぎんねむ寮
 - (4) 少年補導対策
高校教諭と協力し大神山神社例大祭において実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 行政への働き掛けと情報共有
ア 交通環境の改善
公共交通機関の増便、区間拡充
イ バリアフリーな道路環境
歩道と車道との段差を改善するスロープ設置
 - (2) 機会を捉えた交通ルールの周知・教養
原付免許取得時の講習における高校生に対する効果的教養
 - (3) 留置施設について
維持管理と各種事故防止対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) カーブミラーの保守管理
小港道路に設置されたカーブミラーのうち、苔が生えて見えにくいものがあり、危険なので対策を講じてほしい。
【回答】当該カーブミラーを特定し、道路管理者と連携して早急に対策を講じる。
 - (2) 原付講習未受講者への補完措置

警察署で原付講習を実施する11月25日(土)は、11月18日(土)に予定されている高校一年生の課外授業の順延日に当たるところ、課外授業が順延となった場合の補完措置はあるのか。

【回答】要望に応じて、原付講習の予備日を設けるなどの補完措置を講じる。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年09月26日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	小笠原警察署 講堂	出席者	協議会委員 4名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 新型コロナウイルス等感染症予防のための諸対策
 - (2) 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
 - (3) 署入口階段の手摺り設置に向けた事務手続
- 2 交通関係
 - (1) 秋の全国交通安全運動における広報啓発活動
 - (2) 原付実技講習時の飲酒事故防止教養
 - (3) 児童・生徒の交通安全対策
 - ア 小笠原高等学校生徒に対する資料配付
 - イ 交通安全教室
 - ・ 母島小中学校生徒及び未就学児童を対象
 - ・ 自転車の運転ルール・実技を中心に実施
 - (4) 注意喚起パイロンの設置
住民から要望があった交差点にパイロンを設置
 - (5) 継続的な駐車違反对策
- 3 警備・地域関係
 - (1) 島内の各種イベントにおける警戒警備
 - (2) 水難事故防止の広報強化
 - (3) 小笠原村防災訓練に伴う各種訓練
- 4 防犯広報関係
 - (1) 猟銃等講習会（経験者講習）の実施
 - (2) 少年の健全育成
 - ア 小笠原中学校におけるセーフティー教室
 - イ 第51回東京少年柔道・剣道錬成大会への出場
 - (3) 観光客及び島民の事件事故防止
防犯キャンペーンを通じた広報活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 高校生に対するタイムリーな指導教養
小笠原高等学校の生徒に対して、原付免許取得時講習等の機会を捉えた各種事故防止教養を実施
 - (2) 要望に応えた交通安全対策
都道行文線の「暗がり」箇所での夜間パトロール強化
 - (3) 令和5年秋の全国交通安全運動
各種交通事故防止対策の推進

以上について説明し、「安全・安心な島 小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 高校生への教養について
原付免許取得の際に、飲酒運転に起因する交通事故の恐ろしさを教養することは島内の交通事故発生防止にも効果的なので、今後も継続的に実施してほしい。
 - (2) 交通安全について
 - ア 交通安全運動期間中は、これまで以上に交通事故防止対策を推進し、「安全・安心な島 小笠原」を実現してほしい。
 - イ 高齢者の運転免許証返納が増加すると、公共交通機関の増便や区間拡充が求められるので、警察からも行政に対して働き掛けてほしい。

【回答】各種会合を通じた村役場等の関係機関に対する声掛け、提案を継続する。

ウ 歩道にスロープが設置されているが、段差が高いため、電動カートを利用する高齢者や自転車利用の子供が歩道に上らず車道を走行し危険なので、行政と連

携してスロープの改善を検討してほしい。
【回答】支庁土木課等の関係機関に、対策を講じるよう継続的に働き掛けていく。

[その他の意見要望等]

「観光繁忙期に、観光客が海水浴の児童を無断で写真撮影していたと聞いたので、犯罪の未然防止のためパトロールを強化してほしい。」との要望に対し、パトロール強化を回答するとともに、不審者を見掛けたり、不審情報を聞いたりした場合は直ちに通報するよう協力を要請した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月15日 午後03時30分～午後06時00分

開催場所 小笠原警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務全般
 - (1) 新型コロナウイルス等感染症予防のための諸対策
 - (2) 留置施設、車両、通信機器、保管遺失物等の月例点検
 - (3) 小笠原小学校児童、小笠原高校生徒の職場訪問「ウエルカムけいしちょう」
- 2 交通関係
 - (1) 春の全国交通安全運動における交通事故防止のための広報啓発活動
 - (2) 自転車利用の安全講話及び自転車実践走行
小笠原小学校児童、小笠原中学校生徒が受講
 - (3) 未就学児童を対象とした交通安全指導
 - (4) 住民から要望があった道路及び交差点への注意喚起看板の設置
 - (5) 継続的な駐車違反对策
- 3 防犯広報等
 - (1) 防犯キャンペーンにおける110番適正利用のための広報
 - (2) 母島で開催した「こどもの日の集い」における各種広報活動
 - (3) ゴールデンウィークにおける防犯キャンペーン
観光客及び島民に対する各種事件事故防止のための防犯指導
 - (4) 扇浦海岸清掃「ビーチクリーン」
警察職員、少年柔剣道部員及びその家族による青少年非行防止活動
- 4 警備、犯罪抑止
 - (1) G7広島サミット開催に伴う各種重要施設の警戒強化
 - (2) 統一地方選挙違反取締本部の設置及び選挙の公正確保を目的とした各種不法事案抑止対策
 - (3) 街頭活動の積極的推進による各種犯罪の未然防止

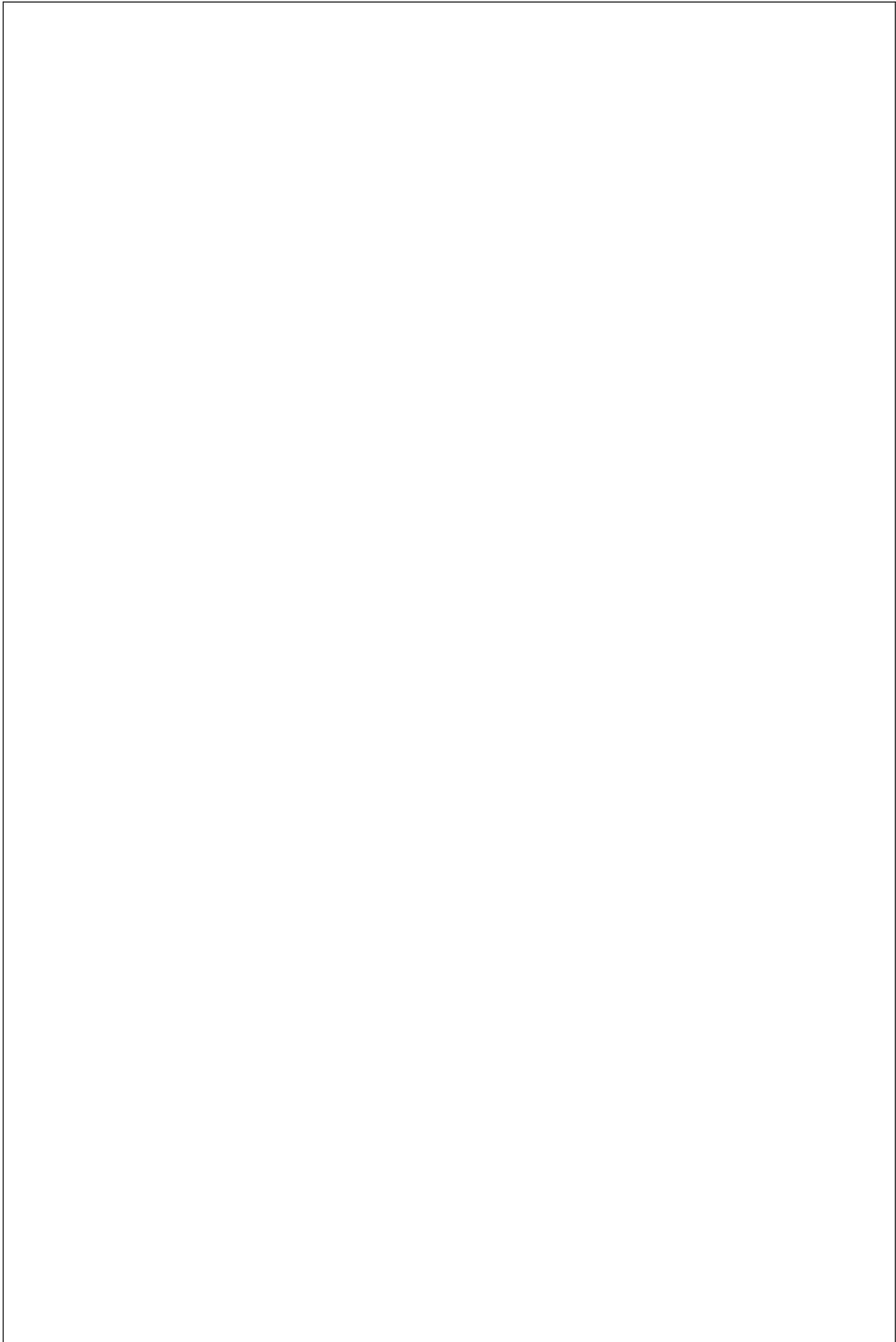
[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 子供たちに直接語り掛ける注意喚起
島の子供たちが闇バイト等で犯罪に加担したり、被害に遭ったりしないための、薬物乱用防止教室や防犯指導セーフティ教室等
 - (2) 島民のための施設改修
警察署入口階段の手摺り設置に向けた本部関係所属との協議
 - (3) 夏季の観光繁忙期における対策
交通事故防止、犯罪抑止等の各種対策の効果的推進

以上について説明し、「安全・安心な島 小笠原」の実現に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
夏季の観光繁忙期に向けた防犯キャンペーン等の機会を通じて、島内はキャンプ禁止である旨を注意喚起するなど、島民が安全安心に夏のイベントを楽しむことができるよう、各種対策を効果的に推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「高校生が原付の免許を取得するタイミングで、飲酒運転で事故を起こした時の罰則や罰金等について教えるなど、違反や事故の怖さについて具体的に伝えてほしい。」との意見があったことから、原付講習等の機会に、具体的事例を紹介して事件事故への注意を喚起するDVDを視聴させる等、指導教養する旨を説明した。
- 2 委員から、「都道行文線の三日月荘周辺は、夜間は真っ暗になる場所がある。危険を感じるのでパトロールしてほしい。」との意見があったことから、夜間帯のパトロールを実施する旨を説明した。



その他	
-----	--

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。